

Supervisor.sock Refused Connectionエラーのトラブルシューティング

内容

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[問題](#)

[トラブルシューティング](#)

[根本原因](#)

[解決方法](#)

[予想される結果](#)

[関連情報](#)

概要

このドキュメントでは、Cisco WAN Automation Engine(WAE)のスーパーバイザの問題をトラブルシューティングして解決する方法について説明します。

前提条件

要件

このドキュメントに特有の要件はありません。

使用するコンポーネント

このドキュメントの内容は、特定のソフトウェアやハードウェアのバージョンに限定されるものではありません。

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されました。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、初期（デフォルト）設定の状態から起動しています。本稼働中のネットワークでは、各コマンドによって起こる可能性がある影響を十分確認してください。

問題

WAE 7.3では、次の問題が発生します。

```
[wae@ds1waenod01 etc]$ sudo systemctl status supervisor  
supervisord.service - Process Monitoring and Control Daemon  
Loaded: loaded (/usr/lib/systemd/system/supervisord.service; enabled; vendor preset: disabled)
```

```
Active: failed (Result: exit-code) since Tue 2021-12-07 16:52:30 PST; 1 months 14 days ago
Process: 23468 ExecStart=/usr/bin/supervisord -c /etc/supervisord.conf (code=exited,
status=1/FAILURE)
```

```
Dec 07 16:52:30 ds1waenod01.tnt.lab supervisord[23468]: d.main()
Dec 07 16:52:30 ds1waenod01.tnt.lab supervisord[23468]:
File "/usr/lib/python2.7/site-packages/supervisor/supervisord.py", line 70, in main
Dec 07 16:52:30 ds1waenod01.tnt.lab supervisord[23468]: rlimit_messages =
self.options.set_rlimits()
Dec 07 16:52:30 ds1waenod01.tnt.lab supervisord[23468]:
File "/usr/lib/python2.7/site-packages/supervisor/options.py",
line 1316, in set_rlimits
Dec 07 16:52:30 ds1waenod01.tnt.lab supervisord[23468]: self.usage(msg % locals())
Dec 07 16:52:30 ds1waenod01.tnt.lab supervisord[23468]: KeyError: 'min'
Dec 07 16:52:30 ds1waenod01.tnt.lab systemd[1]: supervisord.service: control process exited,
code=exited status=1
Dec 07 16:52:30 ds1waenod01.tnt.lab systemd[1]: Failed to start Process Monitoring and Control
Daemon.
Dec 07 16:52:30 ds1waenod01.tnt.lab systemd[1]: Unit supervisord.service entered failed state.
Dec 07 16:52:30 ds1waenod01.tnt.lab systemd[1]: supervisord.service failed.
```

このため、スーパーバイザは非アクティブになります。したがって、アップ状態ではありません。
。

```
[wae@ds1waenod01 root]$ supervisorctl status
unix:///opt/supervisor/run/supervisor.sock refused connection
WAEプロセスを再起動する処理とサーバのリブートが失敗する。
```

トラブルシューティング

さらにトリアージするには、次の詳細をキャプチャします。

1. WAEバージョン
2. OSバージョン : `cat /etc/redhat-release`
3. スーパーバイザバージョン : `rpm -qa supervisor`
4. ファイル `/etc/security/limits.conf`

根本原因

これは、スーパーバイザバージョン3.2以前で確認された既知の問題です。WAEバージョン7.3では、より低いバージョンのスーパーバイザを使用できます。詳細については、「[スーパーバイザの問題](#)」を参照してください。

解決方法

解決策は、WAEのバージョンをアップグレードし、それが不可能な場合は、スーパーバイザをアップグレードすることです。ただし、アップグレードがオプションではない場合は、次の回避策を使用します。

Comment these parameters in `/etc/supervisord.conf` and then restart supervisor/wae.

```
;minfds=1000000          ; (min. avail startup file descriptors;default 1024)
;minprocs=257805        ; (min. avail process descriptors;default 200)
systemctl restart supervisord.service
supervisorctl restart wae:*
```

予想される結果

WAEサービスが期待どおりに開始されます。

```
supervisorctl status
wae:kafka                RUNNING   pid 11726, uptime 0:01:06
wae:logrotate            RUNNING   pid 11648, uptime 0:01:07 wae:wae-
monitor                  RUNNING   pid 11667, uptime 0:01:07
wae:waectl               RUNNING   pid 11634, uptime 0:01:07
wae:zookeeper            RUNNING   pid 11633, uptime 0:01:07
```

関連情報

- [テクニカル サポートとドキュメント – Cisco Systems](#)

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。